

三樽別川

河岸が広く、魚種が豊富な地点です

地点/ 三樽別公園橋(手稲区富丘1条5丁目)

川幅/ 6m 水深/ 30~60cm

魚種/ カンキョウカジカ、ウキゴリ、シマウキゴリ等

総合評価/ ★★★★★(かなり適している)

河岸には活動できる
スペースがある!



左岸

右岸

流れは緩やか、水深は浅い!

30cm



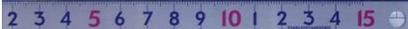
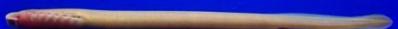
川へ繋がる階段状の護岸は広く、水深が浅く流れも緩やかなため、環境活動の場として適しています。



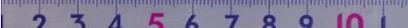
河岸には背の高い植物が繁茂しています。河床には10cmほどの大きさの石がごろごろしています。

生息している魚

スナヤツメ北方種



サクラマス(ヤマメ)



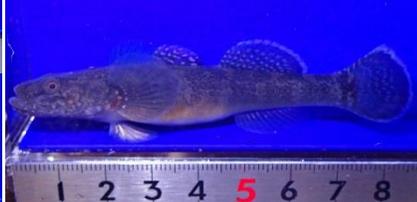
カンキョウカジカ



ウキゴリ



シマウキゴリ



三樽別川は、一部に深い箇所があるものの、全体的には水深は浅く、流れの緩やかな川です。河岸には植物が繁茂しています。河床には石が堆積している他、砂溜りも形成されています。

スナヤツメ北方種は砂溜りに、カンキョウカジカ、ウキゴリ等は石の隙間に生息しています。

種和名	生活史	重要種
		札幌市版レッドリスト2016
スナヤツメ北方種	一生を淡水で生活する種	
フクドジョウ	一生を淡水で生活する種	
サクラマス(ヤマメ)	河川と海とを行き来する種	保護に留意すべき種
カンキョウカジカ	河川と海とを行き来する種	
ウキゴリ	河川と海とを行き来する種	
シマウキゴリ	河川と海とを行き来する種	



石の隙間にカンキョウカジカやウキゴリが生息しているよ!

環境教育の場としての評価

広さ	安全性	水辺環境	魚種数	魚類個体数	総合
★★★★★	★★★★	★★★	★★★★	★★★★★	★★★★
河岸は広く、整備されており、活動しやすい	水深は浅く、比較的安全	住宅地を流れる河川であり、岸部にゴミがある	6種類	110個体	かなり適している

評価理由

一部に滑りやすい箇所や水深が深い箇所があるものの、全体的には水深は浅く、比較的安全に活動できます。